

解剖学 (人体構造)

著書

- 1) 平田和明, 長岡朋人, 星野敬吾, 澤田純明. 鎌倉市由比ヶ浜地域の中世遺跡出土人骨. 考古学を科学する 2011 ; : 208-232.
- 2) Noboru Adachi, Kenichi Shinoda, Kazuo Umetsu, Takashi Kitano, Hirofumi Matsumura, Ryuzo Fujiyama, Junmei Sawada, Masashi Tanaka. Mitochondrial DNA Analysis of Hokkaido Jomon Skeletons. American Journal of Physical Anthropology 2011;146(3):346-360.
- 3) Yuzuru Hamada, Junmei Sawada, Fumiaki Cho, Moo-Ho Won, Byung-Hwa Hyun. Tubular anomalous bones found in both thighs of a long-tailed macaque (*Macaca fascicularis*). Primates 2012;53(1):25-30.

学術論文 [和文]

① 原著

- 1) 秋山唯, 平野貴章, 仁木久照, 岡田洋和, 別府諸兄, 平田和明. 足関節後方の解剖学的検討. 聖マリアンナ医科大学雑誌 2011;39(2.3):41-51.
- 2) 長岡朋人, 森田航, 関雄二, 鶴澤和宏, 井口欣也, ファン・パブロ・ビジャヌエバ, ディアナ・アレマン, マウロ・オールドーニエス, ダニエル・モラーレス. ペルー、パコパンバ遺跡から出土した人骨の生物考古学的研究. 古代アメリカ 2011;14:1-27.

④ その他

- 1) 川久保善智, 澤田純明, 大野憲五, 竹下直美, 隅康二, 埴原恒彦. 東畑瀬遺跡 9 区から出土した人骨について. 佐賀県教育委員会編 東畑瀬遺跡 3 2012;:218-249.

学会発表

① 国内学会

- 1) 櫻井準也, 佐宗亜衣子, 星野敬吾, 谷川和也, 森修一, 石井則久, 鈴木幸一, 平田和明. 鍋被り人骨と分子古病理学—らい菌 DNA の検出—. 日本考古学協会第 77 回総会 2011.
- 2) 奥田逸子, 原尚子, 棚田修二, 中島康雄, 平田和明, 縄野繁, 光嶋勲. Magnetic Resonance-Thoracic Ductography(MRTD): 原発性リンパ浮腫に対する画像診断学的支援と MRTD 画像所見の分析. 第 15 回臨床解剖研究会 2011.
- 3) 奥田逸子, 煎本正博, 中島康雄, 平田和明, 縄野繁, 白壁征夫. 顔面加齢の画像解剖学的検討: 顔面加齢は画像でも説明できる—. 第 15 回臨床解剖研究会 2011.
- 4) 奥田逸子, 原尚子, 平田和明, 中島, 棚田修二, 縄野繁, 光嶋勲. Magnetic resonance-thoracic ductography(MRTD)-原発性リンパ浮腫に対する画像診断学的支援と MRTD 画像所見の分析—. 第 15 回臨床解剖研究会 2011.
- 5) 水嶋崇一郎, 平田和明. 大腿骨・脛骨の骨幹中央部断面形状の相関性—縄文時代から近代の日本人 9 集団について—. 第 65 回日本人類学会大会 2011.
- 6) 澤田純明, 平田和明. エナメル質減形成とクリブラ・オルビタリアの評価に関する諸問題と近年の研究動向. 第 65 回日本人類学会大会 2011.
- 7) 長岡朋人, 森田航, 平田和明. 骨盤の形態的特徴に基づく

近現代日本人骨の性別判定. 第 65 回日本人類学会大会 2011.

- 8) 平田和明, 吉村作治, 近藤二郎, 矢澤健. エジプト ダハシュール北遺跡出土人骨の股関節病変例. 第 65 回日本人類学会大会 2011.
- 9) 長岡朋人. 骨盤の形態的特徴に基づく性別判定法: 近代日本人骨を資料とした検証. 第 117 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2012.
- 10) 奥田逸子, 中島康雄, 縄野繁, 平田和明, 原尚子. 胸管の画像診断—MRI を用いた胸管の新しい画像診断法(MRTD)について—. 第 117 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2012.
- 11) 阿部祥人, 奈良貴史, 佐藤孝雄, 渡辺丈彦, 高田学, 澤田純明, 澤浦亮平, 金井紋子. 縄文時代人のエナメル質減形成出現状況の地域間比較. 第 117 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2012.

② 国際学会

- 1) Jummei Sawada, Takashi Nara, Junichi Fukui, Kazuaki Hirata. Histomorphological species identification of tiny bone fragments. The 4th Annual Meeting of the Asian Palaeolithic Association 2011.
- 2) Yoshito Abe, Takashi Nara, Takao Sato, Takehiko Watanabe, Minoru Yoneda, Junmei Sawada, Ryohei Sawaura. Anthropological and Archaeological Research at the Shitsukari-Abe Cave Site, the Northernmost of Honshu. The 4th Annual Meeting of the Asian Palaeolithic Association 2011.

③ その他

- 1) Tomohito Nagaoka. The past and present of anthropological researches on medieval and Edo human skeletons in Japan. Round Table Discussion meeting in Seoul National University 2012.
- 2) 長岡朋人. 古人骨に基づく人口学的研究. 歴史人口学研究会 2012.